

地歴科ご担当先生

第一学習社編集部

令和5年度用 高等学校教科書
「高等学校 日本史探究」(日探707)
資料更新・記述変更のお知らせ

平素より弊社発行教科書には格別のご愛顧を賜り、深く感謝いたしております。

現在ご使用いただいている弊社発行の「高等学校 日本史探究」(日探707)教科書につきまして、以下の資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更がございます。

これらは、文部科学省に申請し、承認を得ました。令和6年度版で更新・変更いたしますので、ご案内申し上げます。必要に応じて、生徒さんへの周知もお願い申し上げます。

■資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更

ページ	箇所	原文	更新後
4	年表	2023年の欄に「広島サミット開催」を追加 2024年の欄を追加・2006年の欄を削除	
10	地図	<u>ヌルスルタン</u>	<u>アスタナ</u>
18	図2	九州の●を削除、凡例「更新世末期約2万年前の推定 <u>海岸線</u> 」を「更新世末期約2万年前の推定 <u>陸地</u> 」に変更	
19	5行目	「完新世」に参照ページ(→p.20)を追加	
20	3行目 12行目	3行目「今から約1万1500年前、地球の気候は急速に温暖となり、自然環境が現在に近くなった。」文末に太字で(完新世)を追加、12行目「完新世」を明朝体に変更	
22	13行目	奄美諸島	奄美群島
24	地図	⑬泉福寺 <u>洞穴</u> 遺跡 地図中 福井 <u>洞穴</u>	⑬泉福寺 <u>洞窟</u> 遺跡 地図中 福井 <u>洞窟</u>
28	図4	神津島の位置を変更、和田峠の文字を判別しやすい位置に移動、腰岳のルビを「こしだけ」に変更	
35	図5	北魏の塗色を百済と区別できる色に変更	
37	史料4	故に <u>遣わ</u> して朝拝せしめ	故に <u>遣は</u> して朝拝せしめ
37	史料4 問い	<u>倭</u> の国書のねらいは何だったのだろうか。	<u>倭国</u> の国書のねらいは何だったのだろうか。
41	図5	難波宮を実線から点線に変更	
42	図4	「広隆寺弥勒菩薩半跏思惟像」の「思惟」のルビを「しい」に変更、解説中の「半跏思惟」に「はんかしい」のルビを追加、「しゆい」のルビを併記	

ページ	箇所	原文	更新後
44	箸休め	2 <u>か</u> 国に分割されて	2 <u>カ</u> 国に分割されて
45	4 行目	都とその周辺の五 <u>か</u> 国を畿内と定め	都とその周辺の五 <u>カ</u> 国を畿内と定め
46	13 行目	その北方に新たに建国 <u>した</u> 渤海があつた。	その北方に新たに建国 <u>された</u> 渤海があつた。
46	図 3	契丹の塗色を削除	
47	7 行目	(天 ^{てん} 平 ^{びやう} 9) のルビを削除 (同一ページで重複するルビの削除)	
50	図 1	長門の造船歴史館	呉市提供
54	図 3	龍安寺の枠囲みを削除	
56	箸休め	頼通が 83 歳で亡くなった 8 <u>か</u> 月後,	頼通が 83 歳で亡くなった 8 <u>カ</u> 月後,
57	4 行目	中国東北部では <u>渤海が滅亡して遼が建国し,</u>	中国東北部では <u>契丹 (遼) が渤海を滅ぼし,</u>
57	図 5	地図内と年表部分の「遼 (契丹)」を「契丹 (遼)」に変更	
61	図 3	「大宰府」の文字位置を上に移動し「純友らの襲撃地」マークと重ならないよう変更	
66	1 行目 3 行目	11 世紀後半, 宇多天皇以来 170 年ぶりに <u>摂関家</u> を外戚としない後三条天皇が即位し, <u>摂関家</u> をおさえて親政をおこなった。	11 世紀後半, 宇多天皇以来 170 年ぶりに <u>藤原氏</u> を外戚としない後三条天皇が即位し, <u>摂関家</u> をおさえて親政をおこなった。
66	24 行目	地方の武士は, 一族 (家子) や郎等からなる武士団を形成して国衙の軍事を担う一方で, 国衙の在庁官人や, 郡司・郷司などの地方官 <u>について,</u>	地方の武士は, 一族 (家子) や郎等からなる武士団を形成して国衙の軍事を担う一方で, 国衙の在庁官人や, 郡司・郷司などの地方官 <u>に任じられ,</u>
72	31 行目	西国の <u>国ぐにに</u>	西国の <u>国々に,</u>
75	図 8	(『男衾三郎繪詞』)	(『男衾三郎繪巻』)
79	図 3	明月院の位置を変更, 大仏切通しの文字位置を変更	
79	15 行目 16 行目	「布教」のルビ「ふきょう」の位置を 16 行目から 15 行目に移動	
86	11 行目	一遍は全国を遊行し, 踊念仏を通じて <u>下層民</u> に教えを広めていった。	一遍は全国を遊行し, 踊念仏を通じて <u>人々に</u> 教えを広めていった。
90	18 行目	中央には重要 <u>事項</u> を扱う記録所や	中央には重要 <u>政務</u> を扱う記録所や
91	20 行目	さらに足利兄弟を <u>担</u> いで抗争を続けた。	さらに足利兄弟を <u>かつ</u> いで抗争を続けた。
95	図 7	凡例「和人の館」の「館」の文字を変更	
95	まとめの問い①	倭寇の活動はどのような影響を与えたのだろうか。	倭寇の活動は, <u>東アジアに</u> どのような影響を与えたのだろうか。
107	年表	1519 <u>マゼランの世界一周</u> (~22)	1519 <u>マゼラン一行世界周航</u> (~22)
108	エピソード	一代で <u>二ヶ</u> 国の戦国大名となった。	一代で <u>二カ</u> 国の戦国大名となった。
109	図 5	伊達の位置を変更	
112	副題	織田信長の天下布武から豊臣秀吉の <u>惣無事</u> へ	織田信長の天下布武から豊臣秀吉の <u>全国統一</u> へ

ページ	箇所	原文	更新後
112	1～4行目	戦国の争乱は 16 世紀後半に入るとようやく収束へ向かいはじめた。各地の戦国大名は、周辺の国人（国衆）を家臣化し、惣村や一向一揆に拠った民衆の勢力をおさえ、領国支配を強化した。	戦国の争乱のなか、各地の戦国大名は、周辺の国人（国衆）を家臣化し、惣村や一向一揆に拠った民衆の勢力をおさえ、領国支配を強化していった。
113	10～13行目	秀吉は軍事力のみならず朝廷の権威を利用して諸大名を服属させようとし、天皇の名で惣無事（平和の状態を維持すること）を命じて大名どうしの戦争を止めさせ、豊臣政権の裁定による紛争解決を求めた。1587（天正 15）年に島津氏を降伏させて九州を平定し、また 1590（天正 18）年に小田原の北条氏を滅ぼし、ついで東北地方の伊達氏・最上氏などを服属させて、秀吉は、ついに全国統一をなしとげた。	秀吉は軍事力のみならず朝廷の権威を利用して諸大名を服属させようとした。天皇の命令として九州の島津氏に停戦を命じたが、その後も島津氏が領地拡大を続けるとこれを攻め、1587（天正 15）年に島津氏を降伏させて九州を平定した。また、東国でも、惣無事❶を命じて豊臣政権の裁定による紛争解決を求め、それに従わなかったとして 1590（天正 18）年には小田原の北条氏を滅ぼし、ついで東北地方の伊達氏・最上氏などを服属させて、秀吉は、ついに全国統一をなしとげた。
113	注		❶講和や和平を意味する語で、秀吉以前にも用いられていた。
113	22 行目	しかし、秀吉の死とともに有力大名間の対立が表面化し、このしくみも機能しなくなった。	その後、秀吉の死とともに有力大名間の対立が表面化し、このしくみも機能しなくなった。
113	図 5	小田原、桶狭間のマークの位置を変更	
113	図 6	聚楽第の「第」に「てい」のルビを併記	
113	図 8 問い	ほかの貨幣と大きさを比べてみよう。	ほかの貨幣と大きさを比べよう。
114	注 1	中世には 360 歩を 1 反だったので、大きな変化だった。	中世には 360 歩を 1 反としていたので、大きな変化だった。
118	図 1	慶長遣欧使節の吹き出し内（ルビ） はせくらつねなが 支倉常長	慶長遣欧使節の吹き出し内（ルビ） はせくらつねなが 支倉常長
118	図 4	王直の像（長崎市）	王直の像（長崎・平戸市）
119	図 7	1 か月	1 ヵ月
126	9 行目	幕府は東南アジア方面へ出かける商船に渡航許可状（朱印状）を与え、貿易を奨励した。	幕府は東南アジア方面へ出かける商船に渡航許可状（朱印状）を与え、貿易（朱印船貿易）を奨励した。
134	図 3	備中鍬と千歯扱のイラストの左右を反転	
137	図 4	日光奥州道中を「日光・奥州道中」に変更、入谷鬼子母神の「鬼」を点のない文字に変更、四谷大木戸・外桜田御門の文字を精選、石川島の文字位置を変更	

ページ	箇所	原文	更新後
138	注 2	近世後期、御用 <u>交通</u> の増加にともない、百姓の助郷役の負担が増大した。	近世後期、御用 <u>通行</u> の増加にともない、百姓の助郷役の負担が増大した。
139	8～9 行目	日本列島を結ぶ流通網の成立とともに、海難の際の損害をどのように <u>保障</u> するかが課題となった。そこで、江戸・大坂間の運送時に海難にあった場合、積荷の損害を <u>保障</u> するための組織を、問屋仲間が共同で結成し、廻船問屋との間で協定を結んだ。	日本列島を結ぶ流通網の成立とともに、海難の際の損害をどのように <u>補償</u> するかが課題となった。そこで、江戸・大坂間の運送時に海難にあった場合、積荷の損害を <u>補償</u> するための組織を、問屋仲間が共同で結成し、廻船問屋との間で協定を結んだ。
139	20 行目 21 行目	「 <u>鑄造</u> 」のルビ「ちゅうぞう」の位置を 21 行目から 20 行目に移動	
141	17 行目	<u>醤油</u> や清酒も好まれた。	<u>醤油</u> や清酒も好まれた。
144	箸休め	3 <u>か</u> 月	3 <u>カ</u> 月
146	箸休め	江戸初期の明正天皇以来、119 年ぶりの女性の天皇 <u>だった</u> 。後桜町天皇（在位 1762～70）は、上皇となってから天皇を補佐した。	江戸初期の明正天皇以来、119 年ぶりの女性の天皇 <u>だった</u> 。後桜町天皇（在位 1762～70）は、上皇となってから天皇を補佐した。
148	図 3	「 <u>マミヤ海峡</u> 」	「 <u>間宮海峡</u> 」
153	2 行目	<small>だいにっぽんえんかいよちぜんず</small> 『大日本沿海輿地全図』	<small>だいにほんえんかいよちぜんず</small> 『大日本沿海輿地全図』
155	図 8	いずれも将軍吉宗によって植樹されたもので <u>あった</u>	いずれも将軍吉宗によって植樹されたもので <u>あった</u> 。
160	年表	<small>おうせいふっこう</small> 王政復古の 大号令	<small>おうせいふっこ</small> 王政復古の 大号令
163	19 行目	奄美諸島	奄美群島
164	8 行目 18 行目 注 2	注 2 の位置を 18 行目「開国」から 8 行目「開国」に移動 横欄、注 2 の位置を写真 1 の上に移動	
165	図 5	1858 年の安政の五 <u>か</u> 国条約の開港場	1858 年の安政の五 <u>カ</u> 国条約の開港場
165	注 6	外国人が一定の地域に限って居住や営業が認められた場所。	外国人が一定の地域に限って居住や営業を認められた場所。
170	図 2	日本が開国をする 1850 年代は、清では太平天国との内戦や、英仏との <u>第 2 次アヘン戦争</u> で不安定な状況が続き、またロシアと英仏が敵対したクリミア戦争は東アジア海域にも影響を与えていた。 図中 <u>第 2 次アヘン戦争</u>	日本が開国をする 1850 年代は、清では太平天国との内戦や、英仏との <u>アロー戦争</u> （ <u>第 2 次アヘン戦争</u> ）で不安定な状況が続き、またロシアと英仏が敵対したクリミア戦争は東アジア海域にも影響を与えていた。 図中 <u>アロー戦争</u>
170	図 4	<u>第 2 次アヘン戦争</u> で破壊された円明園	<u>アロー戦争</u> で破壊された円明園

ページ	箇所	原文	更新後
175	9行目	<u>薩長土肥</u>	<u>薩長土肥</u>
182	図2	岩倉らは、1年10 <u>か</u> 月をかけ、12 <u>か</u> 国を訪問した。	岩倉らは、1年10 <u>カ</u> 月をかけ、12 <u>カ</u> 国を訪問した。
184	注1	<u>2分5厘</u>	<u>2分5厘</u>
184	12行目	こののち武力による新政府への抵抗は影をひそめ、 <u>かわって言論による反政府運動が高まりをみせていった。</u>	こののち武力による新政府への抵抗は影をひそめ、 <u>言論による反政府運動が高まりをみせた。</u>
185	14行目	1881（明治14）年、北海道開拓にかかわる <u>鉱山、工場などの官有物の民間への譲渡をめぐり、自由民権派は政府を激しく非難した②。</u>	1881（明治14）年、北海道開拓にかかわる <u>鉱山・工場などの官有物の民間への譲渡をめぐり、政商の五代友厚へ安価での払い下げが予定されていると新聞が報じたため、自由民権派は政府を激しく非難した②。</u>
185	注2	開拓長官の <u>黒田清隆が、開拓使の官営事業全部を、開拓使官吏が退職して設立しようとした民間会社に安価で売却しようとした。</u>	開拓長官の <u>黒田清隆が、同じ薩摩藩出身の五代と癒着していると批判されたが、実際は開拓使官吏が退職して設立する予定の民間会社に安価で売却しようとした。</u>
191	12行目	<u>1931年、『若きウタリに』は、ユーカラのなかでの英雄ポイヤウンペの戦いぶりを紹介しつつアイヌの若者への奮起をよびかけた。</u>	<u>1931年に刊行された『若きウタリに』では、ユーカラのなかでの英雄ポイヤウンペの戦いぶりを紹介しつつアイヌの若者への奮起をよびかけた。</u>
191	図6	政府は、 <u>農耕の奨励のため、1872年にアイヌ27名を東京の官営農場へ留学させた。</u>	政府は、 <u>農耕などの奨励のため、1872年に、10代から30代のアイヌ30名以上を東京へ留学させた。</u>
192	図2	井上馨の欄に「→ 国内の反対で <u>挫折</u> 」を追加、青木周蔵の欄の挫折のルビを削除	
193	図5	<u>3か</u> 月	<u>3カ</u> 月
196	図2	東清鉄道の説明「(口)」を「(露)」に変更 大連と旅順の説明「1898（露租）」を「1898（露租）、1905（日租）」に変更	
197	図3	「バルチック艦隊進路」を「バルチック艦隊」とし文字色を濃くする変更	
198	17行目 20行目	<u>朝鮮総督府は、韓国の社会や支配体制の近代化をおしすすめ、一方、憲兵警察制度によって民衆生活の取りしまりを徹底し、抵抗運動を弾圧した。また、土地調査事業により所有権が確認できないとして土地は<u>収容され、小作人となる農民も多かった。</u></u>	<u>朝鮮総督府は、社会や支配体制の近代化をおしすすめ、一方、憲兵警察制度によって民衆生活の取りしまりを徹底し、抵抗運動を弾圧した。また、土地調査事業により所有権が確認できないとして土地は<u>取り上げられ、小作人となる農民も多かった。</u></u>

ページ	箇所	原文	更新後
199	深める	日露戦争が日本にどのような変化をもたらしたのか、 <u>対外国</u> との関係から考えてみよう。	日露戦争が日本にどのような変化をもたらしたのか、 <u>外国</u> との関係から考えてみよう。
200	8行目	4 <u>か</u> 月	4 <u>カ</u> 月
203	図5	呉の文字位置を変更、舞鶴の文字を追加	
204	注目人	何か <u>カ</u> 国語も	何か <u>カ</u> 国語も
206	7行目	<u>指導的人材育成</u>	<u>指導的人材の育成</u>
208	冒頭の問い	西洋の文物は、明治時代に <u>人々</u> にどのような影響を与えたのか。	西洋の文物は、明治時代の <u>人々</u> にどのような影響を与えたのか。
208	6行目	一方、社会科学分野の学問は、国の諸制度が <u>整えられる</u> ために法律学や経済学が積極的に学ばれた。	一方、社会科学分野の学問は、国の諸制度を <u>整える</u> ために法律学や経済学が積極的に学ばれた。
212	図3	(1913年2月 <u>5</u> 日)	(1913年2月 <u>10</u> 日)
219	18行目	これにより納税額による制限は廃止され、25歳以上の男性に選挙権、30歳以上の男性に被選挙権が与え <u>ら</u> えた。	これにより納税額による制限は廃止され、25歳以上の男性に選挙権、30歳以上の男性に被選挙権が与え <u>ら</u> れた。
220	10行目	農村では、小作人が組合を結成し、地主に対して小作料の引き下げや耕作権の <u>保証</u> などを要求する小作争議をおこした。	農村では、小作人が組合を結成し、地主に対して小作料の引き下げや耕作権の <u>保障</u> などを要求する小作争議をおこした。
230	冒頭の問い	<u>日本は</u> 、どのように中国に <u>対して</u> いったのだろうか。	<u>日本は</u> どのように中国に <u>対応して</u> いったのだろうか。
231	まとめの問い①	中国統一への動きへの対応は、内閣によってどのように違うだろうか。	中国統一の動きへの対応は、内閣によってどのように違うだろうか。
234	18行目	西安に「シーアン」のルビを併記	
235	まとめの問い	①日中戦争はなぜ長引いたのだろうか。 ②日中戦争で日本は中国にどのような被害を与えたのだろうか。	①日本はドイツ・イタリアとどのような関係をもったのだろうか。 ②日中戦争はなぜ長引いたのだろうか。
237	12行目 22行目	ルビの位置を22行目「一國一党的（いっこくいっとうてき）」から12行目「一國一党（いっこくいっとう）」に移動	
238	図2	凡例にあわせ、「ノルマンディー」下の「1944」と「スターリングラード」下の「1942」を削除、「トランス=ヨルダン」を「トランスヨルダン」、「パレスティナ」を「パレスチナ」に変更	
239	図7	モンゴル人民共和国の国境を追加、中華民国の色をほかにあわせ、海南島を日本の勢力範囲に含める変更、日本軍の最大進出地域をより厳密な表現とし範囲を変更	
239	図8	図中の文字を「イギリス」に変更、地図内の国境線と塗色を削除	
240	箸休め	1年3 <u>か</u> 月	1年3 <u>カ</u> 月
241	図5	<u>タイ</u> 国首相代理	<u>タイ</u> 首相代理

ページ	箇所	原文	更新後
244	4行目 6行目	「降伏」のルビ「こうふく」の位置を6行目から4行目に移動	
244	11行目	1945年2月、アメリカ・イギリス・ソ連の首脳は、ソ連のヤルタの <u>会談で</u> 、ドイツの戦後処理とソ連の対日参戦を決定した。	1945年2月、アメリカ・イギリス・ソ連の首脳は、ソ連のヤルタ <u>で会談し</u> 、ドイツの戦後処理とソ連の対日参戦を決定した。
246	図4	東京国立近代美術館蔵	東京国立近代美術館（無期限貸与作品）
251	4行目	GHQは政治犯を釈放し、特別高等警察や治安維持法を廃止して、思想・信条や政治活動の自由を <u>保証</u> した。	GHQは政治犯を釈放し、特別高等警察や治安維持法を廃止して、思想・信条や政治活動の自由を <u>保障</u> した。
264	7行目	大江健三郎 <u>1935～</u>	大江健三郎 <u>1935～2023</u>
269	10行目	2 <u>か</u> 月後	2 <u>カ</u> 月後
273	図4	<u>ソニー</u> 提供	<u>ソニーグループ</u> 提供
273	17行目	さらに <u>フェイスブックやツイッターなどのSNS</u> （ソーシャルネットワークワーキングサービス）が発展し、	さらに <u>利用者同士が交流できるSNS</u> （ソーシャルネットワークワーキングサービス）が発展し、
279	17行目 18行目 注	とりわけ、ブログやツイッター・フェイスブック・ラインといった <u>ソーシャルネットワークワーキングサービス（SNS）</u> ②は、コミュニケーションのあり方を大きく変えつつある。	とりわけ、ブログやツイッター②・フェイスブック・ラインといった <u>SNS</u> （ <u>ソーシャルネットワークワーキングサービス</u> ）③は、コミュニケーションのあり方を大きく変えつつある。 ②2023年、 ^{エックス} Xに名称を変更した。 あわせて注②は注③に番号を変更
280	図5	2023年8月2日現在の情報に更新	
288	21	加藤友三郎の欄に注記「*在任中の8月24日に首相が死去したため9月2日まで外相が首相を兼任した。」を追加	
291	100/101		2023.5 広島サミット開催
299	世界	1999 欧州連合（EU）単一通貨ユーロ、11 <u>カ</u> 国に導入	1999 欧州連合（EU）単一通貨ユーロ、11 <u>カ</u> 国に導入
301	3段目 67行目	<u>朱印状</u> 126	<u>朱印船貿易</u> 126
301	3段目 75行目	自由民主党（自民党） 260, 275, 276	自由民主党（自民党） 260, <u>270, 271, 275, 276, 277</u>
303	3段目 62行目	本能寺の変 <u>113</u>	本能寺の変 <u>112</u>
304	提供者	滋賀大学経済学部附属史料館を追加、ソニーを「ソニーグループ」に変更	
後見返し	地図	<u>ヌルスルタン</u>	<u>アスタナ</u>